

世界に誇れる極上の会津米づくり「目指そう 今年も特A 会津コシ1等米100%」

両沼地方稻作情報 第4号

令和2年6月9日

発行： 福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所 (電話0242-83-2112)

” 金山普及所 (電話0241-54-2801)

J A会津よつば 各営農経済センター、(有)カネダイ、(有)猪俣徳一商店

(有)山一米穀店、会津宮川土地改良区、阿賀川土地改良区、会津坂下町只見川土地改良区

○適切な水管理を行い、有効茎(将来穂をつける茎)を早期に確保しましょう。

1 気象情報(仙台管区気象台発表「東北地方1か月予報」令和2年6月4日発表より抜粋)

<特に注意を要する事項>

期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。

<5月30日から6月29日までの天候見通し>

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。向こう1か月の平均気温は、高い確率70%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

2 水管理について

・分けづ期は、浅水管理で分けづを促進させて、必要茎数を確保しましょう。ただし、異常還元(ガスわき)により生育が停滞している場合は、落水してガス抜きを行いましょう。

・中干しを効果的に行う作業として、「溝切り(作溝)」があります。溝切りは、表面水をスムーズに排水でき、収穫期の落水も容易になります。

・中干し終了後は、間断かん水により根を健全に保ちましょう。

3 中干しについて

○有効茎数を確保(目安 コシヒカリ 20本/株、ひとめぼれ 25本/株)したら、中干しを行います。

○中干しは遅くとも幼穂形成期前には終了しましょう(～7月中旬頃)。

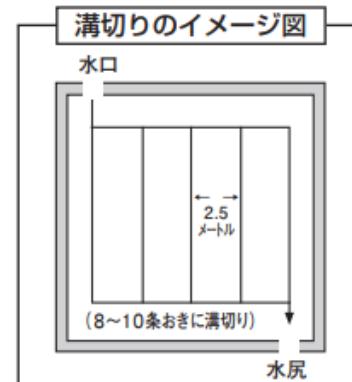
○水不足ほ場では、無理に中干しを行わず、用水の確保状況に応じた水管理を行ってください。

～中干しの効果について～

- ①無効分けづを抑え、登熟を良好にします。
- ②下位節間の伸長を抑え、倒伏を防止します。
- ③中干しにより土壤中に酸素が供給され、根が健全化します。
- ④土壤が固められ、秋作業に向けた地耐力の向上、倒伏防止につながります。

3 残草対策

- ・水田に雑草がまだ残っている場合、中期剤、後期剤で早めに除草しましょう。
- ・水田に残っている雑草の種類と葉齢を十分に確認し、残草に合った薬剤を適切に使用してください。



- ・イネ科雑草やホタルイが多発すると、斑点米カメムシ類を誘引し、斑点米の発生が増えることが懸念されます。しっかりと除草するようにしましょう。

○必ず農薬ラベル等で使用時期、使用方法、適用雑草を良く確認し適正な使用に努めましょう。

- ・直播栽培で使用する場合、直播水稻には登録があるか、
- ・使用方法は湛水して散布か、落水して散布か、
- ・移植後日数、収穫前日数は問題ないか、など良く確認して使用しましょう。

4 いもち病対策

- ・いもち病は気象条件が大きく影響し、夏季の低温、多雨、日照不足により多発の原因し、このほか窒素過多も多発の原因となります。
- ・いもち病菌は、菌糸の発育適温が 25°Cと低いこと、多湿の場合は胞子形成が盛んになること、日照不足や窒素過多では稻体が罹病しやすくなることなどがその理由です。

①置苗の処分

会津地方における葉いもちの初発は6月下旬頃です。補植用の置苗は、いもち病の発生源になるので早急に処分しましょう。



写真. 置き苗から発生したいもち病

②病害虫発生予察情報を利用し、葉いもちの早期発見に努め適期に防除しましょう。福島県病害虫防除所のホームページに「BLASTAM(ブラスタム、水稻の葉いもちの感染しやすい日を判定するシステム)」がありますのでご活用ください。

葉いもちは、感染から発病まで約1週間かかるため、BLASTAMで感染好適条件が現れて約1週間後から病斑が確認される可能性があります。

★BLASTAM ブラスタム

[「福島県 BLASTAM」で検索](#)

URL:<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/blastam-2020.html>

(福島県病害虫防除所 発生予察課(農業総合センター安全農業推進部 発生予察課)

③ほ場内に葉いもちの発生を確認した場合、速やかに散布剤(液剤・粉剤)で防除してください。 散布剤の例:ブラシン粉剤DL、ビーム粉剤DLなど

④田植え時に箱処理剤を処理していない場合や、直播栽培において種子に塗抹処理していない場合は、葉いもち対策として水面施用剤で防除してください。

～無人ヘリコプター、無人マルチローター(ドローン)について～

令和2年4月1日から新たに「農薬の空中散布における福島県無人航空機安全ガイドライン」が施行され、空中散布にかかる実施のルール、申請様式が変更になりました。

詳細についてはガイドラインを良く確認し、実施にあたっては安全な空中散布に努めてください

★無人航空機による防除について

[「福島県 無人航空機」で検索](#)

URL:<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/heri-top.html>

(福島県病害虫防除所 指導・有機認証課(農業総合センター安全農業推進部 指導・有機認証課))

・ご不明点等は普及所へお問い合わせ下さい。